

2015年7月吉日

報道関係各位

シンジェンタジャパン株式会社

レタス新品種「アイスデューク」8月3日より販売開始

シンジェンタジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 篠原聡明、「以下、シンジェンタ」）は、2015年8月3日よりレタス新品種「アイスデューク」の販売を開始します。

レタスは、消費者の健康志向、軽量野菜志向を背景に、家庭用および業務用として、周年で安定した需要のある野菜ですが、昨今のゲリラ豪雨、異常な低温、高温などの気象条件により、供給量や価格が不安定になりやすい野菜であることも事実です。

「アイスデューク」は、茨城県を中心とした春レタス産地での3月収穫に適した早生品種です。特に、春レタス生産で問題となっているべと病※1に強く、気温上昇期での結球性に優れているため、不安定な気象条件においても、安定した収穫が期待できます。さらに、形状とサイズの揃いが良好であることから、品質面でも安定した結果が期待できます。

葉肉はみずみずしく、苦みが少ないため、食味は良好です。また、結球内で葉が順序良く重なるため、一枚一枚の葉をはがしやすく、加工性、調理性に優れています。

「アイスデューク」の種子は、全国の種苗店を通じて販売いたします。まずは、作型適正の高い茨城県の春レタス産地を中心として普及を進め、その後、他のレタス産地への普及拡大を行って参ります。

「アイスデューク」が産地における安定生産に寄与し、消費者の皆様が安定してレタスが購入できるようになり、より多くのレタスが日本の食卓を飾るものと期待しています。

■結球レタス「アイスデューク」の特長

- ① 結球性に優れ、3月どりに適した早生品種
- ② べと病に強く、作りやすい
- ③ 球形は扁円～豊円で、気温上昇期の結球性、球頭の包含性に優れ、球尻の形状も良好
- ④ 球サイズはL～2Lクラスでよく揃う
- ⑤ 1枚1枚の葉をはがしやすく、加工性、調理性に優れる

■希望小売価格（税抜き）

8,500円（5,000粒コート種子 1缶あたり）

価格は希望小売価格（税抜）です。価格の自主的な決定を拘束するものではありません。

※1 べと病・・・外葉の表面に淡黄色～黄色の大型で輪郭のはっきりしない病斑を生じる。病原菌（*Bremia lactucae*）は植物残渣の中で越冬し、伝染源となる。翌年、分生孢子が空気伝染する。8～15度の低温多湿状態が、発生を助長する。

本件に関するお問い合わせ先

シンジェンタジャパン株式会社

マーケティング部

氏家 達

TEL : 03-6221-3841

MAIL: campaign.jp@syngenta.com

シンジェンタについて

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに“を企業目的として世界90カ国以上で事業を展開し、2万8,000人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネット www.syngenta.com（英語）または、www.syngenta.co.jp（日本語）をご覧ください。

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタ AG の普通株またはシンジェンタ ADS の売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものではありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。

添付資料1：収穫期間近のアイスデューク

